

平成 30 年 10 月 9 日

第 14 回 ALS 自立支援東葛ネットワーク会議・神経難病研究会

2018 年度プログラム

――終末期医療にどう向き合えばいいのか――

期日:平成 30 年 11, 月 3 日(土)

会場:鎌ヶ谷総合病院大会議室(9F)

受付開始 9:40~終了 15:00

開会挨拶(10:00~10:10)

光野清美(鎌ヶ谷総合病院看護部長)

湯浅龍彦(鎌ヶ谷総合病院千葉神経難病医療センター・難病脳内科センター長)

セッション 1(10:10~10:25)【千葉県の動向】

座長 駒形清則(医療法人財団ファミリーユ)

「難病に関する千葉県の動向」(15 分)

佐藤千織(千葉県健康福祉部疾病対策課難病・アレルギー対策班)

セッション H(10:25~11:15)【基調講演】

座長 松本良二(安房保健所所長)

「ALS を支える:魂とアパシーの視点」(40 分)

湯浅龍彦(鎌ヶ谷総合病院千葉神経難病医療センター・難病脳内科センター長)

討論(10 分)

セッション III:(11:15~11:55)【情報提供】

座長 大宮貴明(鎌ヶ谷総合病院千葉神経難病医療センター)

「コミュニケーションの最新情報――Cyin tm 福祉用――」(30 分)

若松浩二(CYBERDYNE 株式会社営業部門 HAL メディカル領域担当部長)

討論(10 分)

昼食(11:55~13:10)

セッション IV(13:10~13:50)【終末期医療を支える】

座長 光野清美(鎌ヶ谷総合病院看護部長)

「終末期を支える看護力」(30分)

花井亜紀子(国立精神・神経医療研究センター病院医療連携福祉相談室)

討論(10分)

セッションV(13:50～15:00)【特別講演】

座長 古野茂一(市川ケアクリニック院長)

「ALSの治療と難い病者の生と死の境界」(60分)

和泉唯信(徳島大学大病院神経内科特任講師)

討論(10分)

閉会挨拶(15:00～)湯浅龍彦

主催 ALS 自立支援東葛ネットワーク会議、市川ケアクリニック

後援鎌ヶ谷総合病院、日本 ALS 協会千葉県支部

第14回 ALS 自立支援東葛ネットワーク会議・神経難病研究会

参加申し込み票

(返信用 FAX 番号：047-441-0205)

E-mail：soukininchi-15@kamagaya-hp.jp

平成30年11月3日(土)の標記会議に参加を申し込みます。

氏名：

所属：

職責：

電話番号：

FAX 番号：

メールアドレス(登録させて頂き、次年度以降の連絡に利用させて頂きます)：

住所：

同伴予定者(人数：)/その他

(差し支えなければご氏名を：)